

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和6年3月29日

事業所名 おれんじキッズ&児童デイサービス・アニマートちゃたん

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	0	1	2	固定や可動式のパーテーションの仕切りを活用している	公共機関の活用など、今後職員でも検討会を行い、活動スペース増を目指して参ります。
	2 職員の配置数は適切である	2	1	0	基本人員を満たし、安全確認に努めている	予定表作成時には1日の受け入れ児童定員と職員の配置をシミュレーションし、把握予定している
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされている	0	1	2	トイレや浴室の段差あり多機能トイレがあれば子ども達も安心して入れると思う	段差やスロープ等や弊害が出そうな箇所に関しましては、発達状況によってバリアフリーに適した設備や備品を増設したり撤去したり致します。
業務 改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画して いる	2	1	0	職員会議の充実と終礼の徹底を行う	周知ノートの活用と、日々の朝礼から終礼まで行い、PDCAサイクルを確認する機会を設けています
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげている	3	0	0		保護者様へは趣旨説明や同意を取りながら、アンケートを実施する事で業務改善へ繋げております
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	3	0	0	定期的に更新や、メール等で親御さんと密に連携を取っている	写真やお便りには十分に肖像権等に気を付けながら、取り扱いを行って参ります。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	2	1	0	外部講師の勉強会等を行い、改善する	地域の区長さんに第三者外部評価を検討中であります。
8 職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保している	3	0	0	当サービス以外でも興味がある研修会への参加	勉強会を通しながら、他の職員への勉強会も兼ね共有を行った事がございます。	
適切 な支 援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	3	0	0	アセスメント検討会を行い、職員周知を図る	児童曹も他の職員の情報を取り入れたりしながら、サービス計画書を作成しております
	10 子どもの適応行動の状況を把握するため に、標準化されたアセスメントツールを使用 している	3	0	0	アセスメントなどのシートは分かりやすく丁寧に誰でも見て理解できるように心掛ける	標準化されたアセスメントシートを使用し、その都度児童によっては追加のアセスメントシートを他職員が分かりやすくみれるようにする
	11 活動プログラムの立案をチームで行って いる	3	0	0	職員会議やアセスメントの検討会を設けています	月に3回以上の職員会議を設けたり、メインイベントの際には密に連携を図り、職員が持ち場、持ち場で立案している。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫 している	3	0	0	療育プログラムは職員が持ち回りで行っています	職員も療育ごとのリーダーがマンネリ化しない様に、職員のサイクルもしくは複数の職員で取り行うようにする
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をき め細やかに設定して支援している	1	2	0	支援記録等に記載している	支援の内容を軸に派生させた課題を設定し、レパトリーを増やし、療育を行っております。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団 活動を適宜組み合わせる放課後等デイサー ビス計画を作成している	2	1	0	戸外活動の際には、なるべく集団活動として、レクリエーション等を行う	個々の児童に合った計画書を作成し、個別や集団をバランスよく提供する
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認している	3	0	0	周知徹底の為、毎朝の朝礼や終礼を行っている	前日の終礼での話や、当日朝の親御さんからのメールや電話連絡の内容を再度確認して、職員間で情報共有を行う
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	3	0	0	終礼での周知を行い、休暇中の職員には周知ノートを通して、共有している	親御さんと情報共有、学校でも先生間で得た情報は必ず共有しているので、今後も実施していく
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	2	1	0	特にバイタル面も徹底し、記入しております	日々記録している支援記録にはしっかりと目を通し、それを元に支援方法を変化し、療育に繋げる
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を判断 している	3	0	0	児童発達管理責任者が取り行っています	6か月毎のモニタリングを行い支援内容が適切であるかなど、適切だったのかを見極め、計画書の見直しを図る	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っている	3	0	0	半年に一度ガイドラインの読み合わせを行い支援する	個々に合った自立支援や、創作活動、余暇活動も今後も積極的に行っていきたい	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	3	0	0	児童発達管理責任者が 取り行っています	支援内容や報告事項など大切な内容なので議事録作成し、 職員全員が周知しております
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡 調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連 絡)を適切に行っている	3	0	0	学校と保護者、事業所と 正三角形の構図を保つ	送迎時には学校の先生とは密に連携を取り、 学校のお便りなどを頂き、学校行事の把握、確認を行っている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている	0	0	0	該当児童・サービスなし	今後、経験者や講習を受け連絡体制を取っていく予定です
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている	3	0	0	情報共有し、相互理解を 図っております	学校や施設に出向き、情報共有と相互理解に努める
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等している	1	2	0	相談員や先方事業所には 情報の共有を行っています	状況報告書などを作成し、情報を提供する事で、移動先などで 本児がスムーズに療育を提供されるように心掛けています
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	0	3	0		専門機関の助言を受け、必要に応じては支援方法の見直し、取り組む
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある	0	2	1	今後、計画中であります	今後地域の祭り、行事の積極的参加の意向を伝えております。また、 児童館でのイベント等に参加予定であります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している	0	1	2	依頼があれば参加予定	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	3	0	0	共通理解し、療育や支援に 取り組んでおります	定期的に療育の様子や活動の様子、発達状態や課題についても 保護者と共通理解出来るよう努めている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている	1	2	0	行政主催のペアトレ等も 保護者へ共有している	
保護者への説明 責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	3	0	0	丁寧に行い、細かい所は 保護者の納得いくまで行う	丁寧にこれからも行っていく所存であります
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いる	2	1	0	送迎時や電話で行い、 相談は職員会議で対応	保護者の小さな相談にも耳を傾け、 少しでも悩みが解決できる体制を整え、 職員が気になる場合は積極的にお茶会を実施し、助言する
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している	0	0	3		保護者同士の交流を楽しめる企画を行う予定であります。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	2	1	0	適切に対応し、 迅速な対応を 心掛けております	苦情窓口を設け、その都度何かあれば職員会議を行い、 問題解決に努めていきます
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	3	0	0		
	35	個人情報に十分注意している	3	0	0	適切に取り扱っている	個人情報が記載された書類などは、 鍵付きのキャビネットなどで保管し、 情報漏洩を防ぎ、職員間でも守秘義務を徹底しております
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	3	0	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っている	0	2	1	まだ実施なし、 職員だけは地域清掃などで 面識をもっている	今後検討中ではありますが、 現在活動でクリーン活動を行っていますので 展開次第では地域住民を巻き込む、開かれた事業運営を実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時 等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	0	0	事業所内で防犯に対する勉強を行い、感染予防にも適切に対応している	マニュアル設定を行い、職員間での勉強会も開催しています
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3	0	0	年に2回程度避難訓練を行い災害時に備える	児童には訓練期間を設け、プロジェクター等で分かりやすく、集中して見てもらい、命の守り方をレクチャーしている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	0	0	年数回、虐待擁護研修を職員に参加させている	警察署・消防署での講習会に参加し、マニュアルを作成していきたいと思う
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3	0	0	身体拘束については現在行っておりません	今後の支援に取り組む事を視野にも入れておかないといけないと思い、保健所や行政の助言を聞きながら適切に行う
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	0	0	保護者との情報共有は適切に対応している	食品アレルギーが多いので、職員の目につくところに複数枚のアレルギー一覧表を貼り、誤って提供しない様心掛ける
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3	0	0	発生時には報告書作成し、共有、再発防止を図る	ヒヤリハットの事例が起きた時には、報告書の作成を行い、保管して職員間で何度も共有して再発防止に努める